



ふかうら

議会だより

第65号

令和3年5月28日発行

桜が満開！ 笑顔も満開！

目次 CONTENTS

第111回定例会

定例会会期日程 3

令和3年度一般会計ほか予算議案 4

予算に関する特別委員会 … 8

令和2年度補正予算議案ほか 15

一般質問

大高恒藏議員 19

今 勝吉議員 25

藤田一則議員 28

第112回臨時会 30

議会活動 32

今年も園庭の桜がきれいに咲き誇りました。心地良い暖かな春の日差しの中、子供たちが元気よく遊んでいました！

(青い鳥保育園)



深浦町議会 第111回定例会

**3/5
(金)**

- ・全議案一括上程
- ・提案理由の説明



▲提案理由の説明をする吉田満町長

**3/6
(土) ~ 3/7
(日)**

- ・休会

**3/8
(月)**

- ・一般質問



大高 恒藏



今 勝吉



藤田 一則

・予算に関する特別委員会設置



委員長 小野 信吾



副委員長 岩根 環

**3/9
(火) ~ 3/10
(水)**

- ・予算に関する特別委員会

**3/11
(木)**

- ・休会

**3/12
(金)**

- ・議案審議、採決



～開かれた議会を目指して～
議員一丸となつて
皆さまの負託に応えます!



本定例会では、令和3年度当初予算関係議案8件、令和2年度補正予算関係議案5件、条例関係議案16件、公の施設の指定管理者の指定の件36件、深浦町農業委員会委員の任命の件14件、諮問2件、報告3件、発議1件、合計85件を審議しました。

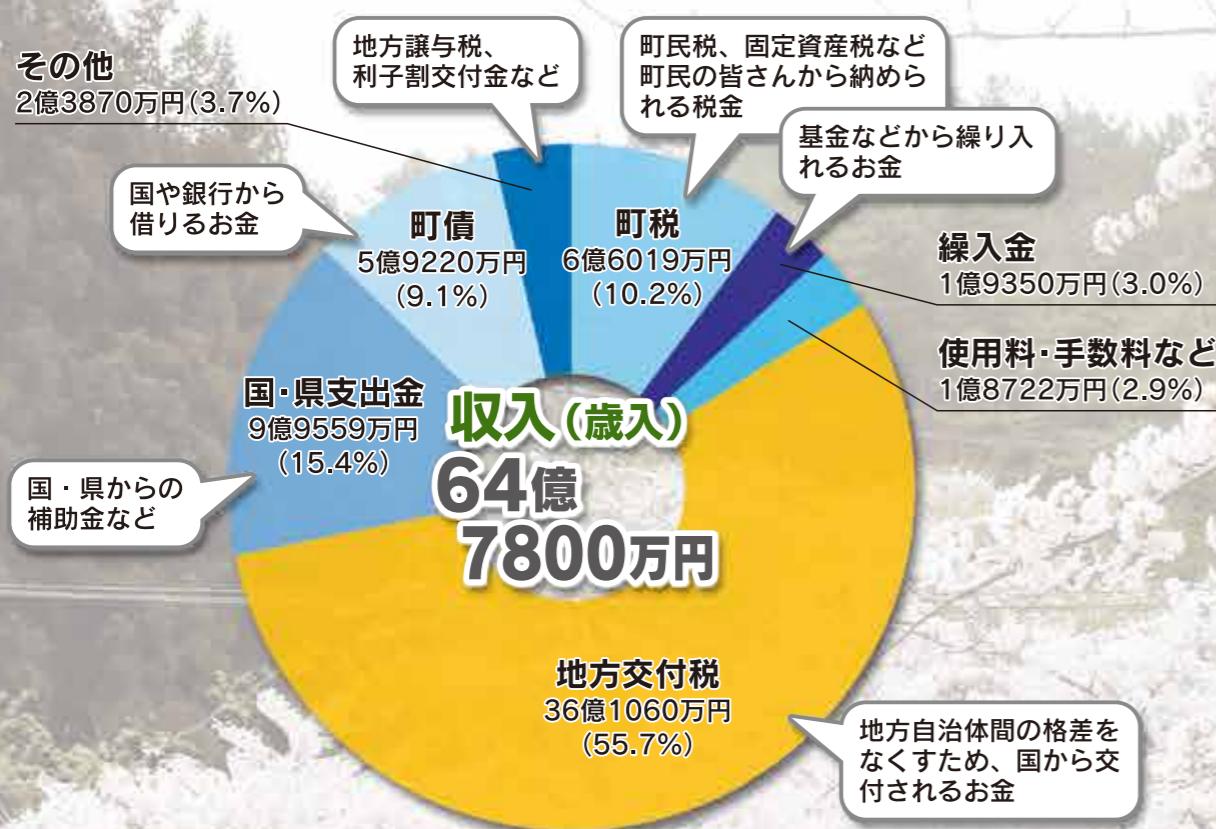
一般質問には、3人の議員が登壇しました。

※撮影時のマスクを外し、会話を控えています。

深浦小学校大規模改修 1億9042万円

一般会計歳出
64億7800万円
前年度比 9.2%減

令和3年度一般会計予算は、歳入歳出の総額が、それぞれ64億7800万円となりました。令和2年度と比較して6億5900万円、9.2%の減となります。事業が終了した防災行政情報システム整備事業、林道築棒沢宮崎線開設事業などや閉鎖となつたウェスパ椿山施設管理費が減額したためです。



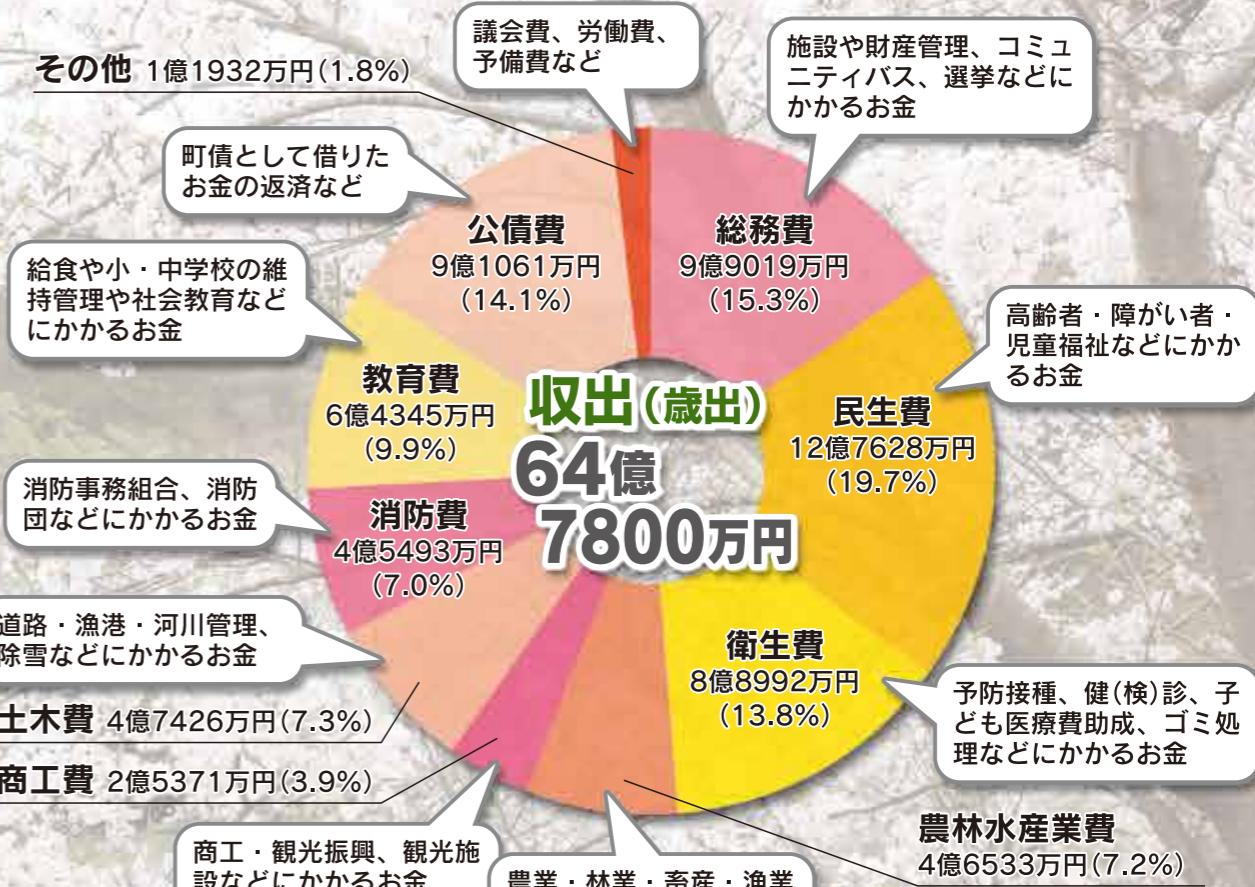
◆議案2号から第7号まで 令和3年度特別会計予算

会計名	令和3年度	令和2年度	比較	伸率(%)
議案第2号 国民健康保険事業特別会計 事業勘定 直診勘定	12億3680万円 3億1380万円	13億440万円 2億2070万円	△6760万円 9310万円	△5.2 42.2
議案第3号 後期高齢者医療特別会計	1億3840万円	1億4590万円	△750万円	△5.1
議案第4号 介護保険特別会計	15億2760万円	15億580万円	2180万円	1.4
議案第5号 訪問看護ステーション特別会計	2090万円	1360万円	730万円	53.7
議案第6号 下水道事業特別会計	1億8030万円	1億7930万円	100万円	0.6
議案第7号 財産区特別会計	100万円	500万円	△400万円	△80.0

◆議案8号 令和3年度水道事業会計予算

会計名	令和3年度	令和2年度	比較	伸率(%)
水道事業会計	収益的収入	4億1440万円	4億3338万円	△1898万円 △4.4
	収益的支出	4億1618万円	4億6572万円	△4954万円 △10.6
	資本的収入	1億8410万円	2318万円	1億6092万円 694.2
	資本的支出	3億7336万円	2億1356万円	1億5980万円 74.8

一般会計予算の概要



◆5年間の一般会計の推移



◆議案1号 令和3年度一般会計予算

会計名	令和3年度	令和2年度	比較	伸率(%)
一般会計	64億7800万円	71億3700万円	△6億5900万円	△9.2

令和3年度 一般会計予算 歳出の主なもの

予算に関する特別委員会で新年度予算案を慎重に審議しました。

その中の一般会計歳出の主なものをご紹介します。
(P 8~13に関連記事)

予算額は、令和3年度のみの金額であり、全体事業費ではありません。複数年度事業もあります。また、金額は千円単位を四捨五入しています。



新型コロナワイルスワクチン接種

市民へのワクチン接種を実施し、発病と重症化を予防するとともに、感染拡大の防止を図ります。



町道沢辺第1臨港線改修

老朽化に伴い、維持管理のため舗装改修工事（587メートル）を行います。



県管理漁港整備負担金

県で行う北金ヶ沢漁港（北防波堤新設）、岩崎漁港（浚渫）、沢辺漁港（南防波堤新設）の事業費に町も負担し漁港管理を図ります。



深浦小学校大規模改修

校舎及び体育館の老朽化に伴い、教育環境の改善と長寿命化を図るため、全面的に改修を行います。



郷土文化保存伝習施設(キヨロロ)改修

十二湖の森の物産館（キヨロロ）にトイレを増築する改修工事を行います。

・地域イベント開催事業費	・商工費	・農村地域防災減災事業費	・総務費
3039万円	780万円	1200万円	1249万円
・深浦地区観光施設管理費	・水産物供給基盤機能保全事業費	・栽培漁業振興対策事業費	・地域公共交通対策費
625万円	138万円	1980万円	1894万円
・教育費	・土木費	・住環境リフォーム推進事業費	・予防接種費
6491万円	1045万円	1000万円	1678万円
・学校給食費	・文化財保護費	・町道北金ヶ沢28号線道路改良事業費	・子ども医療給付費
3300万円	6250万円	6250万円	1014万円



町道松原1号線災害防除

安全な道路交通の確保を図るため、落石防護柵工事（30メートル）を行います。



高校生通学支援

木造高校深浦校舎の入学者募集停止に伴い、全ての高校生を対象に通学支援金の交付を行います。



県営風合瀬地区農地整備事業負担金

令和3年度から令和8年度までの県事業費（事業計画76.9ヘクタール）に町も負担し農地整備を進めます。

12月末から新システム（防災無線）のスピーカーを随時交換しており、3月中旬には交換が終わる予定。新システム（防災無線）は、人工音声による放送であるため、現在の新しいスピーカーと古いスピーカーが混在している状況では、性能がかなり違うことから人工音声を一番スピード



▲
全スピーカーが新しくなり、煩雑だった箇所は高機能スピーカーになった屋外拡声子局

答 堀内総務課長
12月末から新システム（防災無線）のスピーカーを随時交換しており、3月中旬には交換が終わる予定。新システム（防災無線）は、人工音声による放送であるため、現在の新しいスピーカーと古いスピーカーが混在している状況では、性能がかなり違うことから人工音声を一番スピード



答 黄金崎総合戦略課長
改めて時刻表等を作る際に
は、分かりやすいように工夫

【防災無線】
アンウンスのアクセントやイントネーションが？
問 工藤博利委員
防災無線が新しくなって、朝・昼・夕方のチャイムは、かなりきれいに聞こえるが、アナウンスのアクセントやイントネーションが気持ち悪いという声を聞く。音声の調整はできないのか。

答 堀内総務課長
12月末から新システム（防災無線）のスピーカーを随時交換しており、3月中旬には交換が終わる予定。新システム（防災無線）は、人工音声による放送であるため、現在の新しいスピーカーと古いスピーカーが混在している状況では、性能がかなり違うことから人工音声を一番スピード

質疑応答

【防災無線】
アンウンスのアクセントやイントネーションが？
問 小野文之委員
人工音声になつたらからなのか、または、2つだったスピーカーが1つになつたからなのか聞き取りづらいと苦情がある。後で調整するのではなく、早急に対応してほしい。

答 堀内総務課長
全部ではないが、高性能スピーカーの向きなど順次調整していくきます。

【コミュニティバス】
時刻表が見づらい！
問 岩根 環委員
コミュニティバスの時刻表が非常に分かりにくい。それと見づらい。地区別に、そして大きく分かりやすくなれいか。

答 黄金崎総合戦略課長
改めて時刻表等を作る際に連絡していく。

【路線バス】
運転士の態度が悪い！
問 工藤博利委員
路線バス運行補助金を弘南バス(株)に交付しているが、バスの運転士さんが利用者を叫んだり、怒鳴ったりして怖い思いをしていると聞く。町から注意できぬいか。

答 黄金崎総合戦略課長
会社でも認識している。料金を支払って利用しているので、気を付けていただきたいと申し入れは何度かしている。今後も、お気づきの点があれば私の方から随時、会社に連絡していく。

質疑応答

予算に関する特別委員会

令和3年度歳入歳出予算・
令和2年度補正予算などを審議



予算に関する特別委員会
委員長 小野 信吾

予算に関する特別委員会は、令和3年度当初予算関係議案8件、令和2年度補正予算関係議案5件、条例関係議案16件、公の施設の指定管理者の指定関係議案36件、深浦町農業委員会委員の任命の件14件、人権擁護委員の推薦につき意見を求めるの件2件、報告1件、合わせて82件について審議をしました。

審査過程においては、各般にわたり多くの質疑があり、十二分な論議がなされたので、その中からいくつかお知らせします。

委員長報告

1 防災行政情報伝達システムについて、有事に備えスピード感をもつてスピーカーの方向などの調整に取り組むこと。

2 消防防災のみならず無人航空機（ドローン）については、多種多様に利活用できるよう、操縦等に精通した職員の育成に取り組むこと。

3 路線バス運行補助金を交付していいる事業者へバス利用者に対する配慮を講じるよう要望すること。

4 観光地においては、景観を損ねる空き家等の対策を講じること。

5 町民などからの相談・問合せに対し、ワансトップで対応できる体制づくりを一層工夫すること。

6 観光及び景観の悪化などさまざまな悪影響を及ぼしている漁港、港湾、河川及び海岸等における放置船対策を講じること。

【路線バス】
運転士の態度が悪い！



【路線バス】
運転士の態度が悪い！
問 工藤博利委員
路線バス運行補助金を弘南バス(株)に交付しているが、バスの運転士さんが利用者を叫んだり、怒鳴ったりして怖い思いをしていると聞く。町から注意できぬいか。

答 黄金崎総合戦略課長
会社でも認識している。料金を支払って利用しているので、気を付けていただきたいと申し入れは何度かしている。今後も、お気づきの点があれば私の方から随時、会社に連絡していく。

答 黒滝理事（農林水産課長）
有害鳥獣被害対策として、令和3年度にドローンの購入を考えている。赤外線カメラを搭載しており、ドローンで夜間の鳥獣の確認や追い払い、追跡など利便性がある。危険を伴うことから、操縦の講習

問 藤田一則委員
児童生徒1人に1台のタブレットを持たせることで、今後どういう目的で、何をメリットとして進めるのか。今後、どういうふうに発展させようとしているのか。



▲「藩政時代には代々庄屋をつとめた由緒ある家柄である。」と広田家について『深浦町史（下巻）』に記されている。

答 堀内総務課長
消防署では、じじく、3年ドローンの操縦を学ぶ研修を受講している。実際、行方不明の捜査、火事などで撮影をしている。

問 小野文之委員
災害や遭難などで非常に大きな力を發揮するドローンの活用は進展しているのか。考えようによつては、ドローンはイベントなどでも使えると思うが。

【無人航空機（ドローン）】
利活用
できるように！



※画像はイメージです。

今後の考えは？

文部科学省のG-I-GAスクール構想でよく言われる「個別最適化」、つまり、一人一人の個性や能力や資質や興味・関心に沿つたオーダーメイドの学習がICTを基礎としてできる。また、国では、みんなで情報を基にして学び合いができることが一つの狙いとしている。ただ、ICTを基盤とした先端技術の活用だけに走ると、子供たちを見る目や理解度の具合を見る先生の目が濁つてきますので、バランスも考え現場を詳しく見ながら指導していかなければいけない。

問 工藤博利委員
岡町の広田家の住宅の調査費が計上されているが、この調査によって文化財として指定するためなのか。それとも保存するための調査なのか。

【岡町の広田家】
調査目的は？

答 草創教育長
保存するためのみの調査ではなく、それも含めての判断材料としての調査と考えていただきたい。

問 工藤博利委員
引きこもり者などを何とか自立て一人前にさせたい。大変難しい問題だが、働く意欲を持たせるように、町でも社会福祉協議会でもいいのでサポートできる人材を育ててほしい。

答 山下福祉課長
引きこもり等の長期不就労者に対する就労支援を行うため、深浦町社会福祉協議会に相談対応の委託をしている。

答 吉田町長
資格を持つたマンパワーを町として育てたい。

答 八木橋町民課長
検討委員会では、まずは五所川原環境組合で「ミミを処理してもらうことで検討したが、いろんな条件がありスマートに行かないことが分かった。その他、新設や大規模改修をした場合の予算やメリット、デメリットを検討している。来週には、両町で答えを出した。



▲施設を視察した際の様子（令和2年9月11日）

問 齋藤 登委員
「アフィ」は、大規模改修が必要と思うが、鰺ヶ沢町との話し合いはどうなっているのか。

答 八木橋町民課長
検討委員会では、「アフィ」は、大規模改修が必要と思うが、鰺ヶ沢町との話し合いはどうなっているのか。



▲エコクリーン「アフィ」

【引きこもり】
自立させたい！

【エコクリーン「アフィ」】
大規模改修が必要なのでは！

保健協力員などの協力を！
などの協力を！

【トマト園地】
増やす考えは？

【コロナワクチン】
予防接種

【黒滝理事】
若い方がトマトのハウス栽培を頑張っている。聞けば、場所があればもっと増やしたいとか、新しくやりたい人もいると聞く。第2苗畑の土地もあるので増やすことはできなさい。

【岩谷 司委員】
4月下旬から高齢者に対しての予防接種が行われるので、事前に保健協力員などの協力で高齢の方々に問診票を配布して、スマートに接種できるような考えはどうか。

答 小野健康推進課長
新型コロナウイルスワクチン接種対策室も同じような考え方をしている。保健協力員、行政連絡員、ケアマネージャー（介護支援専門員）に協力していただき、問診の記入を手伝うように進めたいと思っている。

答 黒滝理事（農林水産課長）
トマトハウスは、やめる人がいれば新しく入つてくる人もいて、次々入替えのようなく、現状で調整がとれている。要望があれば、増設も考えるが、場所があまりないので、工夫していただきたい。



答 吉田町長
困りごと対策、町民福祉、介護や税金など悩み事を処理することを目的に、20数年前

答 八木橋町民課長
総合窓口は町民課、両支所にあります。何か困ったことがあつたら町民課や両支所にご連絡いただければご対応します。



どこに相談すればいいの？担当課が分からぬ！など町民の困りごとはこちらへ！お気軽にどうぞ

町民課総合窓口係 TEL 74-2115
岩崎支所 TEL 77-2111
大戸瀬支所 TEL 76-2311

問 小野文之委員
私が議員になって2期目か3期目の時、町民が役場に行つてもどこに行けばいいか分からず困っている話が多くつたので、当時の町長にお願いして、総合窓口が設置された。しかし、また近頃、苦情を耳にすることが増えてきた。総合窓口があるものと思つたが、今はどうなつていてるのか。

市役所の窓口を設置することで、時間の経過とともに専門的な事務量が膨大になつたため、いつの間にか崩壊しました。ただし、総合窓口を残して、専門的窓口を廃止する方針で、問題は解決した。ただし、窓口を残すことで、窓口の業務が増加する問題が発生しました。

問 堀内榮治委員
漁港管理条例の一部を改正すれば、プレジャーボートだけではなく全ての船舶が停泊できないのか。

これまで、漁業者を第一義的に考えて、漁協がプレジャーボートの停泊を承諾してきた。しかし、昨今、プレジャーボートを泊めたいという町外の方や船を持ちたいという市民も増え続け、漁協でも対応に苦慮しあ手上げ状態となってしまった。条例の一部改正は、漁港の使用に関して禁止区域、漁船以外の停泊場所は基本全部禁止ということです。ただ、漁協との折り合いがつき必要と認められた場合は、許可せざるを得ないと思つてます。これまで、プレジャーボートを停泊していた人、漁師、更に宿泊を営んでいる方、それぞれが納得した形で収まらなければいけないと思うので、時間を掛けて皆さんと話していきたい。



▲放置されたと思われる漁船

【訪問看護ステーション】

今どうなつて
いるの？

答 小野健康推進課長
訪問看護は高齢者だけでなく、赤ちゃんから高齢者までが対象。自宅で看護を受けたい、医療を受けたいという方がいたら、全て訪問看護ステーションに電話していただければ相談が分からぬなど困った時は、まず地域包括支援センターに電話していただければ相談に対応します。

問 大高恒藏委員
今後、自宅で医療看護を必要とする高齢者が更に増えると思う。自宅に居ながら医療のこと、福祉のことなどあらゆる相談先が分かる一覧にししたものを作れないか。



自宅で医療や看護を受けたい方はこちらへ！
訪問看護ステーション TEL 82-0145

【プレジャーボート等】

漁港に停泊
できないの？



高齢者の生活上の困りごとはこちらへ！
総合的な相談に乗ります！
地域包括支援センター TEL 74-4421

【対策はしているの？】

問 小野文之委員
どの漁港にも廃船や放置船がある。また、民地や山にも置いてあるが、観光地として景観が悪い。今後も増え続けると思うが、きれいな町にするため、廃船の処理に係る費用に対し、いくらかでも補助金を出すなどの対応をしていただきたい。（答弁を求めたい。）

答 堀内総務課長
特定空き家に関しては、勧告文書を随時発送している。今まで行政処分ができる方へはもう少し積極的な対応ができるよう協議を進めたい。

問 小野文之委員
観光名所や観光客が行き来する所に、空き家や放置された建物がたくさんあって景観を損ねる。特定空き家だけでなく、こういった空き家に対する対策をどう取り組んでいくのか。

【空き家対策】

どう取り組んで
いくのか！

◆議案第11号 令和2年度訪問看護ステーション特別会計補正予算 決算見込みを勘案した調整（273万円の減額）	◆議案第10号 令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算 勘案した調整（80万円の増額）	◆議案第9号 令和2年度一般会計補正予算 算
--	---	------------------------------



▲住民票などコンビニ交付を開始

◆議案第14号 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例 町の機関に係る申請、届出その他の手続等に関する条例	◆議案第13号 令和2年度水道事業会計補正予算 決算見込みを勘案した調整（60万円の増額）	◆議案第12号 令和2年度財産区特別会計補正予算 決算見込みを勘案した調整（60万円の増額）
◆議案第15号 職員の分限に関する条例の一部を改正する条例 町職員の失職の例外に係る規定を新設	◆議案第16号 第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 深浦町職員の給与に関する条例の一部に伴い、所要の改正をする。	◆議案第17号 基金条例の一部を改正する ◆議案第18号 産業振興施策促進区域における固定資産税の不均一課税に関する条例を廃止する ◆議案第19号 国民健康保険条例の一部を改正する条例 新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴い、所要の改正をする。
◆議案第20号 道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例 道路法施行令の一部改正に伴い、所要の改正をする。	◆議案第21号 定住促進住宅の設置及び管理制度に関する条例の一部を改正する条例 定住促進住宅の家賃の軽減措置について、所得制限を設けるなど所要の改正をする。	◆議案第22号 子供を健やかに生み育てる支援金条例を廃止する条例 第3子以降の出生児としていた支給要件を見直し、全ての出生児に支給する制度への移行に伴い、当該条例を廃止する。（令和4年4月1日から施行）
◆議案第23号 出産祝金支給条例 概要 ①祝金の額…支給対象児1人につき10万円を支給 ②申請期限…支給対象児の出生日から1年以内	◆議案第24号 長寿百歳祝金等支給条例の一部を改正する条例（案）	◆議案第1号 令和3年度一般会計予算（案）



討論（要旨）	議案第24号 長寿百歳祝金等支給条例の一部を改正する条例（案）	議案第1号 令和3年度一般会計予算（案）
支援する金額が不公平 不公正 恒 藏 は不公平である。	賛成 高齢者を粗末に扱う する訳ではない 余りにも少ない 今までの流れを見ると10 0万円から50万、50万から 後、百歳の方が増えたのは、 明だが、コロナ禍で町長や議員の報酬を減らさず25万から10 万円に改正するのは、余りにも少なすぎる。 この条例の改正は高齢者を粗末にする訳ではない。限られた財源の中で、ましてや大議員が常に言っている第1子からの祝い金などを新しく設けたことで、子育て世帯の支援が充実できる。	反対 募集停止に伴う 支援が目的 募集中止に伴い、全ての高校生を対象に支援する新しい政策である。今回は執行部の考えのとおり実施し、実情に合わせなければ直すべき。
議決結果 採決	賛成多数で可決	賛成多数で可決

◆令和3年度各種会計予算採決状況一覧										
※○賛成 ×反対 議長（小野文之）は採決に加わらない。										
議 案										
議案第1号 一般会計										議決結果 (賛成: 反対)
議案第2号	議案第3号	議案第4号	議案第5号	議案第6号	議案第7号	議案第8号	大川清光	岩谷環	今勝吉	斉藤登
国民健康保険【事業・直診勘定】	後期高齢者医療	介護保険	訪問看護ステーション	下水道事業	財産区	企業会計	○ ○ ○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
議案第9号	議案第10号	議案第11号	議案第12号	議案第13号	議案第14号	議案第15号	議案第16号	議案第17号	議案第18号	議案第19号
大高恒藏	大高一則	藤田博利	龜川肇	小野文之	小野信吾	堀内榮治	工藤博利	小野文之	大川清光	岩谷環

※予算を除く議案等の採決状況は、17ページに掲載しています。

東海林 政美(新任)
(岩崎中)古川 信子(再任)
(北金ヶ沢3区)

今
勝
吉
工
藤
博
利
賛
成
者
…
齊
藤
登
小
野
信
吾
大
高
恒
藏
岩
根
環
大
川
清
光
司

件 報告第2号
専決処分した事項の報告の
青森県市町村職員退職手当
組合を組織する地方公共団体
の数の減少及び青森県市町村
職員退職手当組合規約の変更
について

発議

発議第1号
深浦町議会会議規則の一部
を変更する規則

議会活動と家庭生活との両
立支援策をはじめ、男女の議
員が活動しやすい環境整備及
び請願者の利便性の向上を図
るため、規定を改正する。

補正予算、条例ほか採決状況一覧

※○賛成 ×反対 議長(小野文之)は採決に加わらない。

議案等	大川清光	岩谷	岩根環	今勝吉	齊藤登	大高恒藏	小野信吾	堀内榮治	藤田一則	工藤博利	亀川肇	小野文之	議決結果 (賛成:反対)
議案第9号～第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)
議案第14号～第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)
議案第24号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決(10:1)
議案第25号～第29号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)
議案第30号～第65号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)
議案第66号～第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意(11:0)
諮問第1号～第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意(11:0)
報告第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(11:0)
報告第2号～第3号	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
発議第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)

第65号
諮詢

◆ 諒問第1号、第2号
人権擁護委員の推薦につき
意見を求めるの件
令和3年6月30日をもつて
任期満了になるため、候補者
として法務大臣に推薦する。
人権擁護委員候補者

第65号
報告

◆ 報告第1号
専決処分した事項の報告及
びその承認を求めるの件
新型コロナウィルスワクチン
予防接種体制確保及び雪害
対策に要する経費に関し、緊
急の必要から令和2年度一般
会計補正予算の専決処分を行
つた。

◆ 報告第3号
専決処分した事項の報告の
件
青森県市町村総合事務組合
を組織する地方公共団体の数
の減少及び青森県市町村総合
事務組合の共同処理する事務
の変更並びに青森県市町村總
合事務組合規約の変更につい
て

◆ 議案第25号
介護保険条例の一部を改正
する条例
深浦町第8期介護保険事業
計画の策定等に伴い、所要の
改正をする。



祝金等の支給額「25万円以
内的範囲内」を「10万円以
内の範囲内」へ変更
（令和4年4月1日から施行）
【改正内容】

議案第24号

長寿百歳祝金等支給条例の
一部を改正する条例
しに伴い、所要の改正をする。
（令和4年4月1日から施行）
【改正内容】

議案第26号

自動販売機の適正な設置及
び管理に関する条例の一部
を改正する条例
たばこ等の自動販売機につ
いて、成人識別カード等
が普及していることから、所
要の改正をする。

の使用、選挙用ビラ及びポス
ターの作成に係る公費負担に
関し、必要な事項を規定する。

◆ 議案第27号
漁港管理条例の一部を改正
する条例
町管理漁港における停泊
禁止区域の設定に伴い、所要
の改正をする。

◆ 議案第28号
町道の構造の技術的基準を
禁止区域の設定に伴い、所要
の改正をする。

◆ 議案第30号から第65号
公の施設の指定管理者の指
定について
各指定管理期間が令和3年
3月31日で満了することから、
1件（再指定35件、新規指定
1件）する。指定期間は、令
和3年4月1日から令和6年
3月31日まで



◆ 議案第66号から第79号
深浦町農業委員会委員の任命の件

議案第66号 西崎 哲彦 (舩 作)	議案第67号 角谷 喜春 (広 戸)	議案第68号 堀内 竹一 (岩崎上)	議案第69号 平澤 忠彦 (黒 崎)	議案第70号 村山 勝彦 (正 久)	議案第71号 島 成人 (関)	議案第72号 岩谷敬一郎 (岩 坂)
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------

議案第73号 新岡 一樹 (風合瀬)	議案第74号 前田 正彦 (松 原)	議案第75号 上田 茂子 (3 区)	議案第76号 奈良 玲子 (4 区)	議案第77号 工藤 雅夫 (広 戸)	議案第78号 吉田 政志 (龜 木)	議案第79号 松沢 忠男 (3 区)
--------------------------	--------------------------	---------------------------	---------------------------	--------------------------	--------------------------	---------------------------

町政をただす

おおたか つねぞう
大高 恒藏 議員

問 新年度予算と新規事業について

答 高校生の通学等支援、深浦小学校大規模改修、「キヨロロ」のトイレ改修などを計上した。

答 町長
①町税は、町民税の減額の一方で、固定資産税の増収により、全体として0・2パーセント増と見込んでいる。地方交付税は、国勢調査に伴う人口減や公債費の算入減を勘案して2・2パーセント減、国庫支出金は、新型コロナウイ

問 大高議員
①令和3年度一般会計歳入の主なもの、国・県及び町税額の見込みは昨年度の何パーセントか財政状況について伺う。
②新規計上した事業の予算と内容について5事業ほど伺う。
③合併に伴う交付税加算額は元年度で終わったのが、代りによる財源計上の話もあつたように思つたが、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)で吹っ飛んだのが伺う。
④過疎債の継続に、町や県はどう対応しているのか伺う。
⑤COVID-19(新型コロナウイルス感染症)関係に計上した予算と事業内容について伺う。



▲大規模改修をする深浦小学校

ルスクチン接種に要する経費や学校施設環境改善交付金の計上により、16・9パーセントの増、県支出金は、森林の増と、県支出金は、森林の減となり、22・9パーセント額に伴い、22・9パーセントの減となつていて。
②木造高校深浦校舎の募集停止を受け、高校生を対象とした通学等支援に492万円、次に、令和3年度から2か年た通学等支援に492万円、事業で実施する深浦小学校の大規模改修事業、総額約3億円のうち令和3年度分として1億9千42万円を計上した。また、十二湖の青池観光の拠点施設「キヨロロ」のトイレ改修費に3千918万円、整備事業の測量試験費として2千127万円の負担金を、それぞれ計上し、深浦診療所に医局を併設する経費4千240万円を計上した。

このほか、新型コロナウイルス接種の経費を、全額国庫支出来金を充て5千4億1千880万円が計上となり、8年ぶりに普通交付税の増額となつた。

第111回定例会(3月議会)



第111回定例会では、3月8日に一般質問が行われ、3人の議員が町政全般について質問しました。掲載は質問順で、質問と答弁は、要約し広報委員会が調製したものです。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、執行機関に行財政の運営や現行の政策、将来に対する方針などについて考え方を質し、報告や説明を求め、より良い方向へ導くものです。

町政をただす

1 大高 恒藏 議員 (19ページ)

- ①新年度予算と新規事業について
- ②地域経済立て直しのため、地域振興商品券について
- ③ウェスパ椿山の各施設の今後と元職員の就活状況について
- ④令和3年度から高校進学する生徒への補助等の対応について
- ⑤観光振興について
- ⑥人口減少対策の一環として婚活と不妊治療の助成について
- ⑦高齢者医療について
- ⑧コロナ対策検討委員会などについて

2 今 勝吉 議員 (25ページ)

- ①学校のICT環境整備(GIGAスクール構想)について
- ②「八森山町民の森公園」管理について
- ③深浦地区定住促進住宅民間事業者整備管理事業について
- ④生活困窮者対策及び生活保護対応について
- ⑤DV・児童虐待・高齢者虐待について
- ⑥新型コロナワクチン接種について

3 藤田 一則 議員 (28ページ)

- ①地域未来構想20オーブンラボ地方創生臨時交付金の活用について
- ②地球規模の気候変動による脱炭素社会の構築について

町政をただす

④令和3年3月末で期限切れを迎える現行の過疎法に代わり、新たな過疎法が議員立法として制定され、財政支援措置も現行法の内容を踏襲する見込みです。そのため前提出立つて、新年度の予算編成を行つた。

⑤令和3年度当初予算には、新型コロナウイルスワクチン接種事業5千424万円、経済活性化に資する大売出し補助金500万円、各費目における感染防止のための薬剤等購入経費、小中学校の換気対策に要する経費を計上した。

新型コロナウイルスの影響は刻々と変化しているので、令和2年度に実施した事業を検証しつつ、効果的な支援対策を打ち出したいと考えている。

①どんな基準で何にどんな助成や補助をどの位の額を計上したのか伺う。

②1月11日の東奥日報に「七戸高校に町営の塾を新設して学校の魅力向上と生徒募集に役立ててもらうため町として最大限の努力をする」と、掲載されていた。勇気がある長と支持する町民に心からの感謝銘を受けた。この記事を町長はどう受け止めたのか伺う。

答 町長

①木造高校深浦校舎が募集停止となることに伴い、令和3年度から高校に進学する生徒の中学校を卒業後、高校に在学している全ての高校生を対象に通学支援をする。

具体的には、最寄の高校である鰺ヶ沢高校へ通学するとした場合の定期代の3分の1



▲汽車通学をしている高校生

問 大高議員

令和3年度から高校進学する生徒への補助等の対応について

①この支援は、公平性を確保するため、汽車通学者やバス通学者だけでなく、下宿やアパートを利用している生徒も含め、全ての高校生を対象とする。

②今回の七戸町の取り組みは、存続に向けた一定の効果があるものと考へる。当町においても、今後町民からのニーズ等があつた場合には、様々な学習の場を提供する取組を検討していく。

①コロナ禍により外国人客は全然見込めない状態が続くものと思われるので、個人客や地域の小団体勧誘のため、知恵と工夫を凝らした対策が必要であると思うが、何か考えているのか伺う。

②観光施設や景勝地など町全体で目に入る全てに気を配り、不愉快な思いを絶対させないと言つ覚悟で取り組んでもらいたい。道路や海岸のゴミは、絶対片付けなければならない。沿道美化清掃について今年はどうするのか伺う。

③深浦町に宿泊するところ5千円の助成をする事業の今までの実績を伺う。

④十一湖公園線の日暮橋から日本キヤニオング見えなくなつた。立木を伐採して見えるようにならないか伺う。

⑤十一湖王池の所に雨よけのある休屋を設置できないか伺う。

答 町長

①今後の新たな旅のあり方として、近場の自然や文化、体験を楽しむ「マイクロツーリズム」を開拓する必要があることを考えている。

②昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむなく中止としたが、令和3年度は感染対策を十分に図りながら実施したい。

③この事業は、総事業費62万円で1210人の利用を

町政をただす

見込みです。そのため前提出立つて、新年度の予算編成を行つた。

⑤令和3年度当初予算には、新型コロナウイルスワクチン接種事業5千424万円、経済活性化に資する大売出し補助金500万円、各費目における感染防止のための薬剤等購入経費、小中学校の換気対策に要する経費を計上した。

新型コロナウイルスの影響は刻々と変化しているので、令和2年度に実施した事業を検証しつつ、効果的な支援対策を打ち出したいと考えている。



答 町長

新型コロナウイルス感染症の影響は1年に及んでいることから、令和3年度も、抽選会付大売出しやプレミアム付食事券の発行を考えている。なお、食事券に関しては、額面や販売価格など利用者が購入しやすく、使い勝手がよいものになるように、商工会や観光協会と十分に協議していく。

問 大高議員

地域経済立て直しのため、地域振興商品券について

①地域振興商品券を2度目、3度目と町民各位に行き渡るよう工夫して発行してもらいたい。3万円で5万円の買物や、飲食ができる商品券の販売、又は町民一人一人に1万円の商品券を配布できないか伺う。

は、当面の運用は未定である。物産館以外の各施設の利活用は、財政負担の軽減や抑制といった観点から、民間による整備が望ましいと考えるが、時間をかけて慎重に対応していきたい。

②ふかうら開発の元職員の就活の状況に関しては、2月末現在において、部署異動3人、退職意向3人、内定者22人で4人増、未定者は13人の4人が減った状況である。

未定の方々には、ハロー・ワーク等とも連携し引き続き求人情報の提供をしていただきたい。

①ウェスパ椿山各施設の管理運営・修繕・売却・貸出・取壊し等について伺う。

(1)温泉及びポンプ
(2)ガラス工房
(3)コテージ10棟
(4)カブトムシ館及び事務所
(5)モノレールと軌道
(6)展望所

②ふかうら開発元職員の就活の現状について伺う。

③展望露天風呂は、当面は源泉のみを汲み上げ、今後の利活用に備えることとしている。ガラス工房は、レストランとともに施設の利活用を考えている事業者と現在協議中である。コテージは、町の住宅事情の課題解決策も踏まえながら、総合的に検討していきたいたい。昆虫館、センターハウス、モノレール、展望所について

答 町長

①展望露天風呂は、当面は源泉のみを汲み上げ、今後の利活用に備えることとしている。ガラス工房は、レストランとともに施設の利活用を考えている事業者と現在協議中である。コテージは、町の住宅事情の課題解決策も踏まえながら、総合的に検討していきたいたい。昆虫館、センターハウス、モノレール、展望所について

問 大高議員

ウェスパ椿山の各施設の今後と元職員の就活状況について

①ウェスパ椿山各施設の管理運営・修繕・売却・貸出・取壊し等について伺う。

(1)温泉及びポンプ
(2)ガラス工房
(3)コテージ10棟
(4)カブトムシ館及び事務所
(5)モノレールと軌道
(6)展望所

②ふかうら開発元職員の就活の現状について伺う。

③展望露天風呂は、当面は源泉のみを汲み上げ、今後の利活用に備えることとしている。ガラス工房は、レストランとともに施設の利活用を考えている事業者と現在協議中である。コテージは、町の住宅事情の課題解決策も踏まえながら、総合的に検討していきたいたい。昆虫館、センターハウス、モノレール、展望所について

は、当面の運用は未定である。物産館以外の各施設の利活用は、財政負担の軽減や抑制といった観点から、民間による整備が望ましいと考えるが、時間をかけて慎重に対応していきたい。

②ふかうら開発の元職員の就活の状況に関しては、2月末現在において、部署異動3人、退職意向3人、内定者22人で4人増、未定者は13人の4人が減った状況である。

未定の方々には、ハロー・ワーク等とも連携し引き続き求人情報の提供をしていただきたい。

③展望露天風呂は、当面は源泉のみを汲み上げ、今後の利活用に備えることとしている。ガラス工房は、レストランとともに施設の利活用を考えている事業者と現在協議中である。コテージは、町の住宅事情の課題解決策も踏まえながら、総合的に検討していきたいたい。昆虫館、センターハウス、モノレール、展望所について

答 町長

①今後の新たな旅のあり方として、近場の自然や文化、体験を楽しむ「マイクロツーリズム」を開拓する必要があることと考えている。

②昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむなく中止としたが、令和3年度は感染対策を十分に図りながら実施したい。

③この事業は、総事業費62万円で1210人の利用を

▲閉鎖したウェスパ椿山「展望風呂」

答 町長

①今後も深浦町観光協会との連携を密にして、青森県内はじめ秋田県や岩手県など、東北からの個人旅行者の誘客に努めたい。

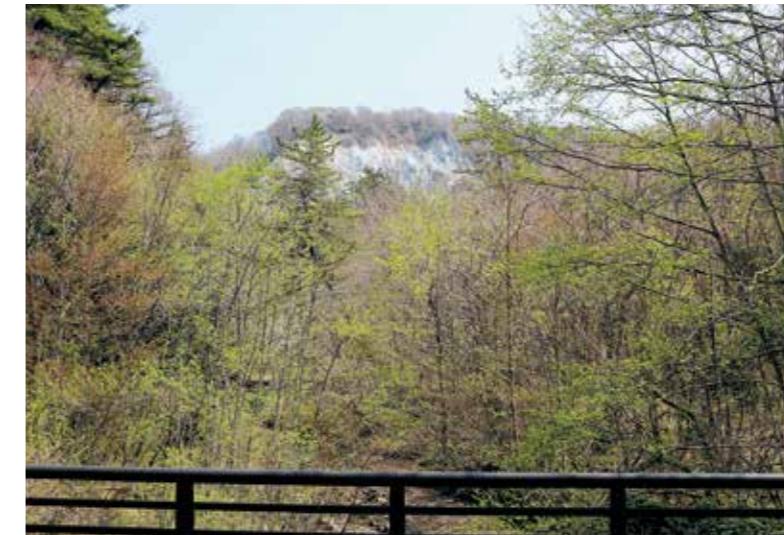
②昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむなく中止としたが、令和3年度は感染対策を十分に図りながら実施したい。

③この事業は、総事業費62万円で1210人の利用を

町政をただす

計画したといい、宿泊数は開始から1か月で計画の94パーセントに達し、また、首都圏等における緊急事態宣言の延長に伴い、GO-TOトラベルの全国一斉停止も延長になつたことから、さらに421人の宿泊を追加支援するべく、今般の補正予算に深浦町観光協会への補助金として150万円を計上した。

④東北森林管理局は、この場所を国土保全上の課題箇所と位置付け、繰り返される治山ダム整備で渓流内の土砂移動が抑えられ、ハンノキやヤナギ等が現在のように眺望を遮るまでに成長した。
このため、渓流内やその周辺の立木を伐採して再び裸地化させることは渓床や林地を不安定にさせ、ひいては災害につながる恐れが増すことだから、現状のままが望ましいとの回答をいただいた。

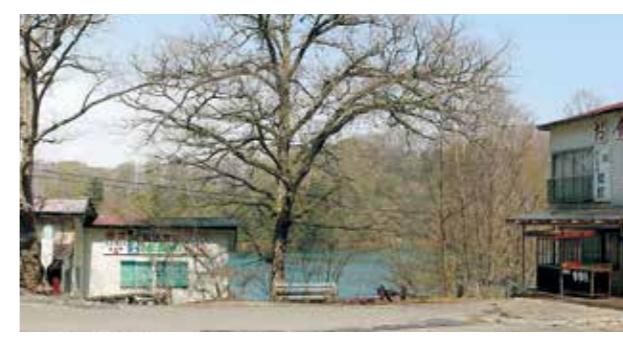


▲日暮橋からの日本キャニオン

国有地を管理する森林管理署による国土保全上の判断であり、その回答を真摯に受け止めたい。

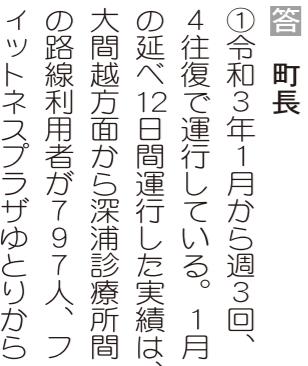


⑤王池湖畔には、現在は休館となっている土産物店がある。その施設の所有者と解体に向けた協議を行つてあり、その跡地利用や十二湖振興に関する「十二湖振興プラン」を策定し、休屋も含めて王池周辺の利活用を検討していく。



▲休館となっている王池の土産物店

⑥現段階では、民有地を町が借り上げてまで草刈りをする必要はないと思っているが、観光振興上の必要性を見ながら、今後の検討課題としている。



⑦現在、歩道整備に対する苦情等はないが、観光ルート上の安全面で必要があれば関係機関に歩道の新設を働きかけたい。



▲弁天島正面の民有地

⑧王池湖畔には、現在は休館となっている土産物店がある。その施設の所有者と解体に向けた協議を行つてあり、その跡地利用や十二湖振興に関する「十二湖振興プラン」を策定し、休屋も含めて王池周辺の利活用を検討していく。

⑨町では、昨年度4件、今年度2件、特定不妊治療助成している。

⑩町では、昨年度4件、今年度2件、特定不妊治療助成している。

⑪町では、昨年度4件、今年度2件、特定不妊治療助成している。

⑫町では、昨年度4件、今年度2件、特定不妊治療助成している。

町政をただす



こん 今 かつ よし 勝吉 議員

問

学校のICT環境整備
(GIGAスクール構想)について

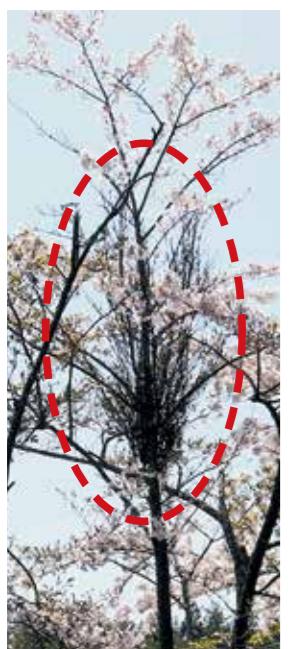
答

整備率は100パーセント。令和3年度から教員のICT指導力向上のための研修を実施する。

②まずは、教員がタブレット端末に慣れる必要があるため、令和3年度から基本的な操作研修を実施する。また、西北教育事務所及び青森県総合学習センターの研修等を活用しながら教員のICTを活用し

②まず、教員がタブレット端末に慣れる必要があるため、令和3年度から基本的な操作研修を実施する。また、西北教育事務所及び青森県総合学

▼てんぐ巣病にかかった枝



③てんぐ巣病にかかった枝は、細菌が原因とと思われる「てんぐ巣病」にかかっていると考えられている。平成24年には、駆除業務を委託して、その後も枝打ちと薬剤塗布を行うなどの対策をしたが、改善に至っていない。



▲てんぐ巣病にかかった桜を伐採している様子

答 町長

①令和3年3月末までに、管内小中学校の児童生徒分348台、教職員分71台、合計419台のタブレット端末を1人1台整備することから、整備率は100パーセントとなる。

②当町の教員スキル向上などのフォローアップ計画（ICT活用指導に関する教員の研修）はどのようになっているのか伺う。

①県教育委員会から公立小中学校で、本年度中に1人1台のパソコン・タブレット端末が整備される見込みと報告されたが、当町での令和3年3月時点の教育用コンピューターの整備率を伺う。

②当町の教員スキル向上などのフォローアップ計画（ICT活用指導に関する教員の研修）はどうなっているのか伺う。

答 町長

八森山町民の森公園「八森山町民の森公園」について

た指導力向上に取り組んでいただきたい。

八森山を背に樹木「桜」は、春に今も昔もたくさん花をつけるが、病害虫の繁殖が目立つので予防管理（剪定）について伺う。

専門家によると、効果的な防除方法がなく、こまめに病巣部を切除するしか対策がないと指導を受けている。特に道路脇の桜は、樹木全体に病原菌が広がっており、放置すると健全な樹木にも悪影響を及ぼすとの指摘も受けている。平成30年度以降、八森山ハイツ周辺の桜から試験的に伐採作業を行っており、今後も状況を見ながら計画的に伐採撤去を進めたいと考えている。

町政をただす



▲深浦本町を運行しているコミュニティバス※崎の町は対象外この他に大間越から崎の町を運行しているコミュニティバスもあります。

深浦診療所へ117人、マックスバリュへ91人が利用している。また、コミュニティバスの運行は始まつたばかりで、3月末までの利用実態等を踏まえ、次年度以降に路線や時刻表等の変更など検討していくたい。

②長慶平地区や松原地区、坂地区は公共交通空白地帯となっている。また、バス停まつてある。

深浦診療所へ117人、マックスバリュへ91人が利用している。

また、コミュニティバスの運行は始まつたばかりで、3月末までの利用実態等を踏まえ、次年度以降に路線や時刻表等の変更など検討していくたい。

深浦診療所へ117人、マックスバリュへ91人が利用している。また、これらの課題解決には運転手や車両の確保、運行形態など多方面で検討する必要がある。まず、岩崎方面のコミュニティバスを軌道に乗せるなどを念頭に置き、環境が整い次第、交通空白地帯の解消や高齢者等の移動手段の確保につなげていきたい。

③補聴器を含む、国の補装具費支給制度は障害者総合支援法によって定められており、利用者負担は定率1割だが、市町村民税非課税世帯だと負担はない。この制度の利用者は、少額の負担で補装具を購入できるので、町単独での補助の必要性はないものと考える。

④障害者総合支援法による国の日常生活用具給付制度があり、利用者負担は、前述の補装具費支給制度と同様で、負担額が少額であることから、町単独の補助は必要性がないものと考える。

コロナ対策検討委員会などについて

答 町長

①令和2年3月9日に立ち上げた委員会のメンバーについて伺う。

②コロナ禍の影響を受け、国も県も当町も大変なことになつている。町として町民の幸せのため身を削る段階にきていたと思うので、歳出の徹底した削減を町長自らすべきだと思う。特別職給与20%減、職員・議員は期末手当10%減など、委員会のメンバーに期待している。



答 町長

①対策本部の本部員は、庁議のメンバーで構成しており、場合によっては深浦消防署長を加えて、本部会議を開き、国や県、保健所からの情報を共有し、感染拡大防止対策を検討し、町民への感染予防策の広報や町内の集会やイベント等の開催の可否、町立小中学校の臨時休校措置の要否など様々な要素について検討・決定してきた。

②コロナの影響が長引き、何事も自粛基調にある中で、商工観光業を中心に、町の産業も町民も疲弊してきていないことは明らかであり、我々も身を削った方が良いという考えに、私自身も同感です。

しかし、報酬等の削減に関しては、私の一存で決定できるものではないと考えてあり、特別職報酬等審議会や深浦町議会の御意見も伺いながら検討していきたい。

町政をただす

また、住居確保給付金についても、現在のところ相談はなく、休業支援金・給付金は「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金コールセンター」が問合せ先となっており、各都道府県労働局で集中処理していることから、当町における相談件数は把握できないが、厚生労働省のホームページによると、2月11日時点の全国の支給実績は、申請件数112万6千999件、決定件数91万6千433件、支給決定額724億8千838万円となっている。

②令和2年度（令和3年2月1日現在）の生活保護申請は16件、生活保護受給者は、令和3年1月1日現在で96世帯の118人です。当町の窓口に対応に関しては、相談がある場合に現在の収入や生活状況及び持病のあるなし等を聞き取りし、申請先の県福祉事務所に情報提供し、ケースワーカーが保護の開始又は却下を判断することとなっている。

問 今議員
DV・児童虐待・高齢者虐待について

答 町長
全国的にコロナ禍による生活不安や外出自粛で、子供の目前で夫婦グンカする前例Dや児童虐待・高齢者虐待が多くなっている中、当町における本年度の相談件数ど、どう対応していくのか伺う。

DVに限っては、ほとんじの方が警察に相談・通報していると思われるので、町への相談はない。

高齢者虐待については、今年度2件の相談があり、そのうち訪問対応で虐待と認定したものは1件あった。

高齢者虐待の相談があつた場合に現在の収入や生活状況及び持病のあるなし等を聞き取りし、申請先の県福祉事務所に情報提供し、ケースワーカーが保護の開始又は却下を判断することとなっている。次に、児童虐待については、今年度5件の相談があり、そのうち3件が前年



際は、早急に訪問等で事実確認を行い、緊急性が高い場合は、措置入所を行うなど当事者を分離するための対応を行っている。次に、児童虐待について、そのうち3件が前年

町政をただす



▲満開に咲いた八森山町民の森公園の桜



▲花数が極めて少ない町道沿いの桜（八森山ハイツ下）

問 今議員
深浦地区定住促進住宅民間事業者整備管理事業について

町では、深浦地区定住促進住宅を整備するため、所有する物件を改修し管理・運営をする民間事業を「公募型プロポーザル」にて募集したが、その結果と今後の取組について伺う。



▶公募の対象となつた物件は、昭和54年に大字深浦字蘿野の通称「ひらふ団地」に建設された、旧深浦高校教員住宅

問 今議員
新型コロナワクチン接種について

答 町長
高齢者の接種について、早ければ4月1日以降になる意向だが、当町は集団接種を行う医師や看護師、会場の確保など、体制準備をどのように進めているのか伺う。

高齢者への接種が開始されるのは、早くても4月下旬以降になる見込みだが、国のワクチン確保の状況次第では、接種の開始時期が遅れる可能性もある。また、不確定なワクチンの供給にも対応できるよう、「健康推進課内に「新型コロナワクチンワクチン接種対策室」を設置し、深浦診療所の協力の下、町内3カ所に集団接種会場を設け、高齢者の接種会場までの移動を考慮しながら実施する予定である。

生活困窮者対策及び生活保護対応について

答 町長
受付期間内に1件の応募があり、現在、その候補者と改修すべき箇所や工事費用、その後の維持管理計画など、詳細な協議をしている。その後、審査委員会で審議し、適正であると判断されれば、令和3年度の早い時期に事業実施ができるよう努める。

町政をただす

答 町長
①地域をよりよいものにしていくため、自分たちのまわりでどのような課題があるかを地域住民の視点で検討し、地域が一体となつて取り組む組織と認識している。まずは、

問 藤田議員
①地球規模の気候変動による脱炭素社会の構築について
はいか伺う。



ひろがる カーボンニュートラル～トップが語る脱炭素～ | 環境省
<https://www.env.go.jp/earth/carbon-neutral-messages/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※2 イノベーション=技術・経営革新

※3 デジタルトランスフォーメーション=

- ・デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること。
- ・既存の価値観や枠組みを根底から覆すような革新的なイノベーションをもたらすもの。

町政をただす



ふじた
藤田
かずのり
一則
議員

問 地域未来構想20オープンラボ地方創生臨時交付金の活用について

答 今年度は、医療提供体制の強化など既に実施済み。次年度に予定している3次補正分で、雇用の維持など地域課題の解決に取り組みたい。

活性化など既に実施済みの事業に加え、次年度に予定している3次補正分で、雇用の維持、地域経済の活性化、観光業・運輸業・飲食業等に対する支援等々、地域課題の解決に取り組みます。

問 藤田議員
①ポストコロナに向けた新しい生活様式、自律的な地域経済の構築を目指す「みんなのまちづくりを考える協議会」を作る必要はないか伺う。
②世界自然遺産の我が町から脱炭素社会実現宣言をする気はないか伺う。

答 町長
①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、いわゆる「地方創生臨時交付金」は、自治体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事例を学ぶところからはじめ、一過性のものにならないよう体質づくりを検討していきたい。

②2020年10月26日、菅内閣総理大臣が第203回臨時に、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年 カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」を宣言してあり、国を挙げて取り組むことについているので、改めて町からの宣言は不要と考えている。

※1 SDGs (エスディージーズ)
=Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)
の略称で、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた2030年までの国際社会共通の目標です。
SDGsは、持続可能な世界を実現するための17のゴール(目標)と169のターゲット(具体的目標)から構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

答 町長
①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、いわゆる「地方創生臨時交付金」は、自治体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事例を学ぶところからはじめ、一過性のものにならないよう体質づくりを検討していきたい。

町では今年度、この交付金で「地域未来構想20」に該当する事業として、小中学校、CT環境整備事業、診療所、間安全・安心確保事業、飲食店緊急応援事業費補助金を実施している。

②③「地域未来構想20オープンラボ」とは、地域未来構想を推進するため、各分野に例示された政策分野の取組を進めるため、各分野に关心のある自治体、課題解決に向けた専門家・民間企業、

※3 デジタルトランスフォーメーションの加速、地域経済の活性化を図りたい。

④今年度は、医療提供体制の強化やリモート化等によるデジタルトランスフォーメーション=技術・経営革新

業を実施できるよう各自治体の判断で、感染症対策等に自由に使うことができる仕組みである。

「オープンラボ」の活用について、当町においても「地方創生臨時交付金」、「地域創生臨時交付金」を活用し、社会的環境の整備、新たな暮らしのスタイルの確立、新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進等に積極的に取り組むため、医療・教育・観光など20の政策分野を「地域未来構想20」と名付けて推進している。

委員長	小野 信吾
副委員長	斎藤 登
委 員	工藤 博利
	今 勝吉

(4人)

任期満了（2年）に伴う委員選任と正副委員長の互選結果です。

議会運営委員会委員の選任及び委員長、副委員長互選の結果

補 充 員	委 員
1 鎌田 正規	吉田 隆
2 加藤 守	川村 勝
3 鴨 正悟	堀内不二男
4 一戸 輝明	赤平 郷親

議長の指名推薦により、次の方が当選されました。

選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

◆第112回臨時会採決状況一覧

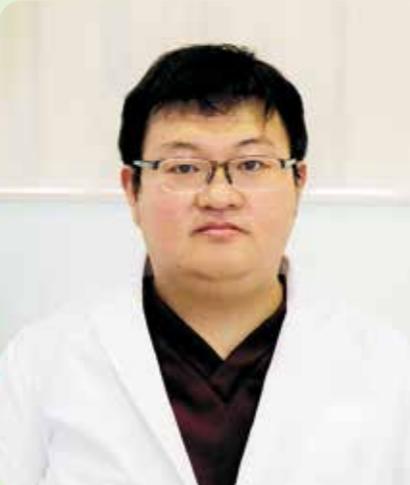
議案等	大川清光	岩谷環	岩根環	今勝吉	斎藤登	大高恒藏	小野信吾	堀内榮治	藤田一則	工藤博利	亀川肇	小野文之	議決結果 (賛成:反対)	
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意(11:0)
議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意(11:0)
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意(11:0)
報告第1号～第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(11:0)
報告第7号～第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(11:0)
発議第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決(11:0)

※○賛成 ×反対 議長(小野文之)は採決に加わらない。

菊池副町長が退任されました



菊池雄司副町長が、5月12日を持って2期8年の任期を終え、退任されました。長年、町政の発展に貢献していただき、誠にありがとうございました。



深浦診療所に着任されました。

島田医師を紹介します



会で「いろいろなことに挑戦してみようと思っている。」「まずは高齢者を優先とした新型コロナウイルスワクチン予防接種から始まり、徐々に地域の方へ一医師として迅速に、かつ安全に町民の皆さんに予防接種を受けていただけるように頑張りたい」と挨拶をされました。

第111回定例会（3月議

た島田雅仁医師は、群馬県前橋市出身で、聖マリアンナ医科大学（神奈川県）医学部卒業後、仙台市や十和田市の病院で研修中、昨年9月に深浦診療所で代診医を経験したことがきっかけで、1月4日に着任することになりました。

発議

◆発議第1号

議会運営委員会の所管事務に関する調査の件

この調査は、本会議の閉会中も継続して行う。

提出者：小野信吾

賛成者：斎藤登、工藤博利

深浦町議会 第112回臨時会

4月28日（水）に開かれた本臨時会は、人事関係議案3件、専決処分の報告及びその承認を求める件13件、発議1件、以上17件を審議した結果、原案どおり同意・承認・可決されました。



◆議案第3号
監査委員に熊谷孝氏（横磯）

任期は令和3年6月12日から4年間です。
監査委員に熊谷孝氏（横磯）を選任（再任）することに同意しました。



◆議案第2号
教育委員会委員の任命の件
教育委員に中村真衣子氏（大間越）

任期は令和3年5月14日から4年間です。
教育委員会委員の任命（再任）することに同意しました。



◆議案第1号
副町長に佐藤洋一氏（6区）

任期は令和3年5月13日から4年間です。
副町長の選任の件に同意しました。

議 案	内 容
報告第1号 令和2年度一般会計補正予算	特別地方交付税の決定や新型コロナウイルス対応予算ほか各種事業の決算見込みを精査した結果、歳入歳出それぞれ1億3049万円を減額し、歳入歳出予算の総額を84億2763万円とした。
報告第2号 令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算	【事業勘定】決算見込みを精査した結果（1億1012万円の減額） 【直診勘定】決算見込みを精査した結果（233万円の減額）
報告第3号 令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算	決算見込みを精査した結果（705万円の減額）
報告第4号 令和2年度介護保険別会計補正予算	決算見込みを精査した結果（2732万円の増額）
報告第5号 令和2年度訪問看護ステーション特別会計補正予算	決算見込みを精査した結果（156万円の減額）
報告第6号 令和2年度財産区特別会計補正予算	決算見込みを精査した結果（110万円の減額）
報告第7号 税条例等の一部を改正する条例	地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行う。
報告第8号 承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第26条の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、所要の改正を行う。
報告第9号 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。
報告第10号 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。
報告第11号 指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。
報告第12号 指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正する条例	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。
報告第13号 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

専決処分した事項の報告及びその承認を求めるの件



▲表彰を受ける大高恒藏議員



▲表彰を受ける斎藤 登議員

議会活動

青森県町村議会議長会第71回定期総会

令和3年2月26日(金)

青森市において、県町村議会議長会定期総会が開催され、会務報告、令和3年度事業計画及び一般会計予算などを原案通り可決した。また、議決では、我々議会人は地域住民の代表として、その責務と役割の重さを深く自覚し、地方創生のさらなる推進のほか8項目の実現のため、さらに邁進することを誓った。

また、総会に先立ち、自治功労者に対する表彰の伝達が行われた。

深浦町議会議長会表

自治功労表彰受賞者
大高恒藏議員 青森県町村議会議長会表
斎藤 登議員 青森県町村議会議長会表
彰(11年以上) 彰(11年以上)

な、2人の受賞者には、3月定例会において、議員・参与の見守る中で、改めて表彰状の伝達が行われた。

議会運営委員会

令和3年3月2日(火)

協議事項
1 深浦町議会第111回定例会の日程について
予算に関する特別委員会設置について
3 2 深浦町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について
3 4 開会中の継続調査及び審査の申出について
発議について

全員協議会

令和3年3月2日(火)

協議事項
1 令和3年度一般会計当初予算について
2 (株)ふかうら開発の現状と今後の見込みについて
3 子供を健やかに生み育てる支援金について
4 深浦町長寿百歳祝金について
5 深浦町訪問看護ステーション経営戦略(案)について
6 十二湖内での釣り禁止について
7 漁港管理条例の改正について
8 渔村整備事業について
9 高校生通学支援事業について

広報編集委員会

令和3年4月2日(金)
・広報第65号の編集について
令和3年5月14日(金)
・広報第65号の編集について

総務文教常任委員会

令和3年3月5日(金)

所管事務の調査
1 地域医療体制の確保について
2 人口減少対策について
3 財政状況の見通しについて
4 総務文教常任委員会が所管する事項について

お詫びと訂正

議会広報第64号に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。

4ページの◆議案第13号及び◆議案第14号中

【正】租税特別措置法
【誤】租税等別措置法

広報編集委員会

委員長 斎藤 登 副委員長 亀川 肇
委員 今 勝吉 岩根 環
岩谷 司

(発行者) 議長 小野文之

議会に対して、ご要望・ご意見がありましたら、議会事務局あてにご連絡ください。

電話番号 (代) 74-2111(内202)
(直) 74-4418